

～コロナ禍での非対面の新しいライフスタイルを提案～
日本初の分譲マンションでの採用を見据えて
冷凍・冷蔵宅配ボックスの実証実験開始

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志、以下「当社」）およびパナソニック株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：楠見 雄規）は、2021年8月6日よりヤマト運輸株式会社の協力のもと、心齋橋東急ビル（所在地：大阪市中央区南船場）にて冷凍・冷蔵宅配ボックスの実証実験を始めることのお知らせいたします。国内の分譲マンションには冷蔵の宅配ボックスの設置例はありますが、冷凍の宅配ボックスは設置例がありません。コロナ禍で在宅勤務、非対面の物品の受け渡しの機会が広がるなど新しい生活スタイルが進むなか、今回の実証実験を通じ、国内初となる分譲マンションへの冷凍・冷蔵宅配ボックスの設置につなげ、新しいライフスタイルの提案を図ります。



■ 拡大する EC 消費と冷凍食品利用

新型コロナウイルスの影響を受け、EC 消費は近年急増しています。オンラインフード注文・配達プラットフォームサービスを利用する人も増え、冷凍品・冷蔵品の宅配需要が高まっており、配達員との接触を避けたいという利用者の声にこたえ「置き配」サービスを始める業者も増えてきています。また、在宅勤務が増加したことに伴い家での食事の頻度が増え、手軽に準備ができる冷凍食品自体の需要も高まっています。

◇宅配ボックスをとりまく現状

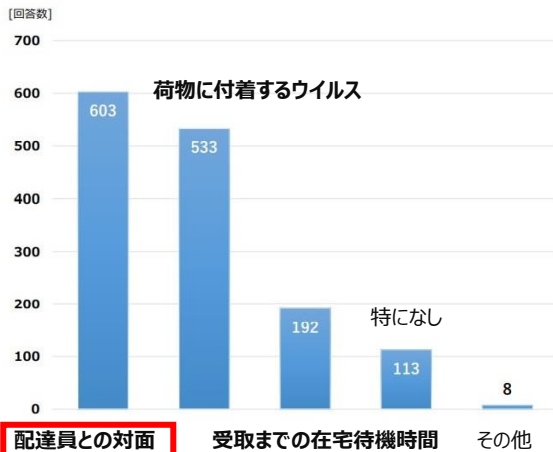
- ・ 宅配便の増加（1993 年度比で **3 倍以上**に増加）* 国土交通省 平成 27 年宅配便取扱実績関係資料より
- ・ 共働き世帯の増加（全世帯数の**約 22%**が共働き世帯）* 総務省 2014 年度版「国民生活基礎調査の概要」より
- ・ 国の働きかけ CO2 削減（国土交通省として再配達削減への取り組みを模索）* 再配達**約 200 万個/日**

◇冷凍食品をとりまく現状

- ・ 冷凍食品の新規利用者が増加し、**約 3 割**の人が利用頻度が「増えた」と回答
- ・ コロナ禍の昼食で増加したものは **3 人に 1 人**が「冷凍食品」と回答

* 一般社団法人 日本冷凍食品協会「令和 3 年“冷凍食品の利用状況”実態調査について」より

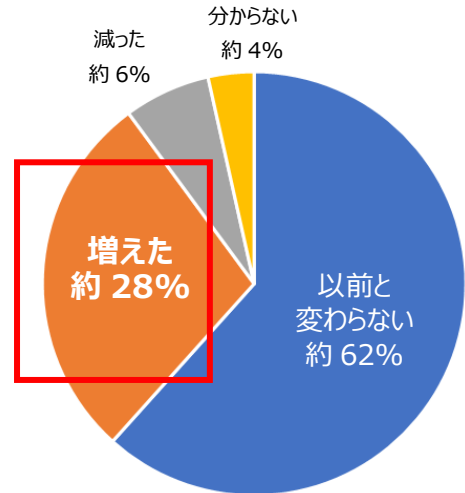
■ 緊急事態宣言後、宅配の受取で気になるようになったことはありますか？
（複数選択可）※1



※1 パナソニック株式会社「宅配便受取に関する意識調査」結果（2020年5月15日）より

※2 一般社団法人 日本冷凍食品協会「令和3年“冷凍食品の利用状況”実態調査について」より

■ 冷凍食品を利用する頻度は、一年前に比べて変わりましたか？※2



分譲マンションにおいて、これまで冷凍品については利用者が直接受け取りを行うしか対応方法がなく、留守の場合には再配達を余儀なくされてきました。このような宅配ボックスをとりまく現状を踏まえ、当社とパナソニック株式会社は、パナソニック株式会社が2021年1月に開発した受け取り用冷凍・冷蔵ロッカーをベースとして、インターホンシステム連携や非接触キー対応など分譲マンション用途への変更開発を進めております。

その中で、心齋橋東急ビルの当社オフィス内に受け取り用冷凍・冷蔵ロッカーを設置のうえ、ヤマト運輸株式会社の協力の元、宅配物の温度帯や実運用面での検証を行います。実証実験の結果を踏まえて出た課題や傾向を分析し、分譲マンションでの本格導入に活かしていきます。

当社では今後も分譲マンションの入居者をはじめとしたお客様の満足度向上に向け、新しい生活様式や価値観など、時代の流れに合わせたマンション企画開発を進めてまいります。

■ 実証実験の概要

1. 概要

- ・ 期間：2021年8月6日～2021年10月29日（予定）
- ・ 対象：東急不動産株式会社社員 約140名

2. 目的

- ・ 実際の配達を通じ、品質上の問題がないことを運送会社と共に確認することで、利用者からの指定がなくとも留守の際には冷凍・冷蔵宅配ボックスに配達してもらえるような基盤整備を行う。
- ・ 利用者目線で感じた課題や、実際の注文傾向などを分析することで、本格導入時の利用者満足度向上に繋げる。

3. 内容

- ・ 東急不動産社員が指定の商品を注文し、当該商品をヤマト運輸株式会社にて心齋橋東急ビルの受け取り用冷凍・冷蔵ロッカーへ配達する。



■ 受け取り用冷凍・冷蔵ロッカーの概要

品名	冷蔵ロッカーユニット	冷凍ロッカーユニット
品番	SBR-A5R683-P (T)	SBR-A5F683-P (T)
寸法	外形	620×833×2,221 mm (幅×奥行×高さ)
	内形	340×425×250 mm (幅×奥行×高さ)
部屋数	5	
有効内容積	180L (1部屋 36L×5部屋)	
温度設定	2～23℃	-25～-15℃

* 商品 HP : https://panasonic.biz/appliance/cold_chain/pdeqp/locker/



<本リリースに関するお問い合わせ先>

東急不動産株式会社 広報室 報道担当 林 MAIL : tlc-hodo@tokyu-land.co.jp

※東急不動産では、新型コロナウイルス感染症予防のため在宅勤務を実施中です。

お手数をおかけし大変申し訳ありませんが、メールにてお問い合わせいただきますようお願いします。

<受け取り用冷凍・冷蔵ロッカーに関するお問い合わせ先>

パナソニック株式会社 アプライアンス社 コールドチェーン事業部

ソリューション事業推進部 企画担当 金井 MAIL : smartlocker-c@ml.jp.panasonic.com